

アクチオール

アクチオールはシリカ、カオリンなど白色充填材の活性剤です。温度を低下させ、スコーチの危険性を下げる活性剤として特に有用です。TEA、DEG、PEGなどの活性剤と比較するとアクチオールは80℃から130℃の間でスコーチ時間を伸ばします。

最終加硫温度においてアクチオールはむしろ加硫速度を早め、最適な結果を得ることができます。アクチオールを使用する事により安全なミキシング温度と押し出し加工・射出成型加工において素晴らしい結果が得られます。

Aktioliの供給状態は低加圧の顆粒形状ですので、通常の低温ミキシングで均一且つ簡単にゴムコンパウンドに分散します。液状の活性剤と比較してアクチオールは簡単にきれいに取り扱いえると同時に正確に投与量を計量する事ができます。

アクチオールは非汚染タイプですので、透明染色配合に使用でき、アミンは含有されていませんので、ニトロソアミンは形成されません。DEG、TEAやPEGなどの液体状の活性剤と比較してAktioliはゴム硬度を上げる傾向があります。このことは高硬度ゴム製品の配合にとってとても重要と思われれます。アクチオールは超加硫促進剤を使用する際に、スコーチを遅らせる作用があります。

我々のこれまでの経験からシリカの総量の5%のアクチオールの添加を推奨しております。シリカの配合部数の5%添加が最も有益でスコーチを遅らせる事ができます。

アクチオールの活性作用は使用する加硫促進剤により相乗効果が得られます。シランカップリング剤と併用することで、アクチオールとシランの反応効果が高まり、優れた物性が得られます。

物理的特性

| | | |
|----------|----------------------|----------------|
| 化学的特性 | : | 高沸点アルコールの混合物 |
| 外見 | : | 白色、顆粒状 |
| 比重 (20℃) | (g/cm ³) | : 約 1.42 (計算上) |
| 貯蔵安定性 | : | 適切な貯蔵条件下で3年 |
| 梱包 | : | 25kg/紙袋 |